

2022年9月6日

オイシックス・ラ・大地株式会社
代表取締役社長 高島 宏平 様

貴社によるシダックス株式会社への株式公開買付に対する
シダックス取締役会の反対意見について

拝啓 残暑の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。また平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、急ぎ、貴社にお伝えしたいことと、ご相談申し上げたいことがございまして、本状をお送り申し上げますことといたしました。

私を含むシダックス株式会社（以下「シダックス」といいます。）の事業子会社代表者一同（以下「代表者一同」といいます。）は、シダックス株式会社の取締役会議長でもある志太社長宛てに書面をお送りし、貴社とシダックスとの協業に関して代表者一同が賛同している旨をお伝えするとともに、この思いを志太社長からシダックスの取締役の皆様にも共有いただきたいとお伝えしました。

しかしながら、貴社によるシダックスの株式に対する公開買付（以下「本公開買付」）に対して、昨日、シダックス取締役会は反対の意見表明をしました。

私どもは、貴社との協業に賛同する代表者一同の思いをシダックスの取締役の皆様にもお伝えできたものと思っておりましたが、取締役会から公開買付に対する反対意見を表明されたことから、シダックスの取締役の皆様には代表者一同の思いを汲み取っていただけなかったものと解釈せざるを得ず、誠に残念に思っております。

現場にて事業を実際に行っている代表者一同としては、引き続き、事業シナジーが明確で、かつ、お互いの強みと弱みを補完し合える関係にある貴社とシダックスとの協業こそが、今後のシダックスの成長の上では望ましい方向性であると確信しています。このように、シダックス取締役会による本公開買付に対する反対意見表明は、シダックスグループとしての総意にはなっていません。

そこで、このままでは貴社との協業を実現させるべきとの代表者一同の切実な思いを、貴社にお伝えすることもできなくなるという強い危機感を感じ、大変不躰ではございますが、急ぎ、本状を、私より高島社長にお送りさせていただくことといたしました。

貴社によるシダックス株式会社への株式公開買付に対するシダックス取締役会の反対意見について

シダックス取締役会からは、本公開買付に対して昨日反対意見が表明されましたが、上述の通り、その反対意見がシダックスグループとしての総意にはなっておりません。そのため、これも重ねての大変不躰なご相談となりますが、シダックスの株主様を始めとするシダックスのすべてのステークホルダーの皆様、こうした状況を正確にご理解いただくためにも、8月26日付け書面は秘匿性のあるものですので書面自体の公表は控えていただきたいですが、本書面を貴社より広く公表いただけましたら大変ありがたく存じます。

以上、突然の書面での、かつ、大変不躰な相談となり、誠に恐縮でございますが、何卒事情をご賢察いただき、ご海容いただくとともに、寛大なお取り計らいをいただければ、これに優る喜びはございません。何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具